



令和5年 鎌ヶ谷市議会定例会12月会議報告

～補正予算約17億6千万円を可決～ 民間保育所等の整備費、国の「重点支援地方交付金」を活用した物価高騰対策など

12月会議(令和5年11月30日～12月15日)では、市長から提出された議案20件、議員から提出した発議案1件を可決しましたが、特に補正予算では、民間保育所等の整備費に加えて、子育て世帯への生活応援として、高校生等までの子どもへの給付や住民税非課税世帯への給付などの物価高騰対策の経費が盛り込まれました。

●子育て世帯への給付

【対象者】

高校3年生相当までの子どもを養育する世帯

【給付額】 子ども1人あたり1万円

【給付時期】 令和6年2月頃開始予定

●福祉関係・公共交通事業者への支援

【対象者】

障がい者福祉施設や介護事業所、民間保育所、私立幼稚園、コミュニティバスや路線バスの運行事業者、市内タクシー事業者、など

【概要及び給付額】

物価高騰の負担軽減を図るため、支援金を支給します

●住民税非課税世帯への給付

【対象者】

令和5年度住民税非課税世帯(同一世帯員の全員が非課税であること。)

【給付額】 1世帯あたり7万円

【給付時期】 令和5年12月から開始

●民間保育所等の整備

今後3年程度の間、新鎌ヶ谷地区をはじめ相当規模の住宅開発が見込まれるため、待機児童ゼロを継続するため、民間保育所等1施設を整備するもの

【施設概要】

認定こども園を含めた保育所等、定員90名
令和7年4月1日開園予定、対象地域は市内全域



みんな仲良く

ゼロカーボンシティ宣言について

12月会議の開議日に、芝田市長は「鎌ヶ谷市ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。

その内容は、2050年までに本市における二酸化炭素排出量実質ゼロ(カーボンニュートラル)を目指すものです。

近年の温室効果ガスの排出による地球温暖化で気候変動が起こり、国内外で豪雨や猛暑による自然災害が多発しています。次世代に安全安心な環境を引き継ぐためには私たち一人ひとりがこれまで以上に危機感を持って脱炭素社会の実現に取り組む必要があります。

まずは、できることから取り組んでいきましょう！



PPA方式による太陽光発電システム(第二中学校)

一般質問を行いました（12月8日）

今回の一般質問では、大きく3問を通告し、執行部の考えを伺いました。
併せて、私からの要望を伝えました。

① 東部児童センターの開設に伴う子育て支援の充実について

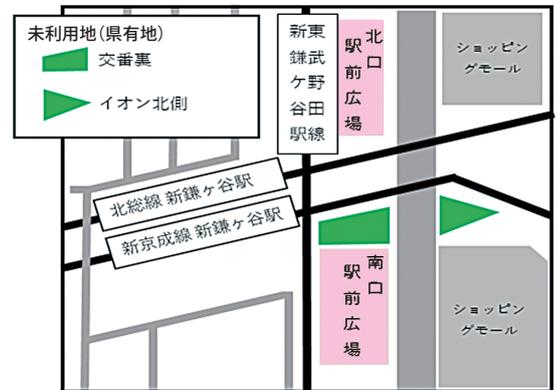
- 質問** 東部地区の住民にとって念願であった東部児童センターが、いよいよ令和6年3月にオープンしますが、今後の子育て支援策を伺います。
- 回答** 自治会、主任児童委員、地区社協、小学校の代表者などで構成する児童センター運営委員会を創設し、地域全体で子育て世代を支える環境を整備します。
- 要望** 地域の子どもたちが色々体験できるようなイベントを開催したり、子育て中の保護者がリフレッシュできる場所としてください。

② 部活動の地域移行について

- 質問** 中学校の部活動を「学校の取組」から「地域の取組」へと移行することが国から示されていますが、なかなか進んでいないようです。今後の取組を伺います。
- 回答** スポーツ団体、文化団体及び学校関係者、学識経験者、保護者などで構成する部活動地域移行協議会を創設し、地域移行の方向性を決定していきます。
- 要望** 地域移行には、いくつか手法がありますが、生徒の費用負担や地域の受け皿の体制整備などの課題があります。慎重に検討を進めてください。

③ 新鎌ヶ谷駅南側未利用地(県有地)の土地活用について

- 質問** 県企業局が所有する駅前の一等地が2か所ありますが、本市が望ましいと思う土地活用と今後の対応を伺います。
- 回答** 県有地3か所のうち1か所はすでに売却され、現在6階建て商業棟と15階建て住宅棟の建設準備が進んでいます。
残る2か所(交番裏(約1,900㎡)とイオン北側(約560㎡)の土地もまちづくりにおいて重要な土地であり、昼間人口の増加や賑わいの創出につながる、駅前に相応しい土地活用が望ましいと考えます。今後は、県から土地を取得することも視野に、取得の方法や条件などを協議したいと考えています。
- 要望** ぜひ、市で取得し、本市のまちづくりの基本的な方向性に沿う形で土地活用を図るべきです。本市の更なる発展を止めることなく、しっかりとした目標と認識のもと、まちづくりを進めてください。



未利用地の位置図

～12月会議を終えて～

一般質問でも取り上げた東部児童センターの建設工事は、いよいよ大詰めを迎えています。私の所属する会派(政友会)では、12月会議が散会した後の令和5年12月21日に現地を視察しました。外観はすでに完成し、内装も急ピッチで進められ間もなく竣工となります。来たる令和6年3月20日には、子どもたちを対象としたオープニングセレモニーが開催される予定とのことです。地域の子育て支援の拠点として皆さんに末永く親しまれる施設となることを期待しています。



勝又まさる —プロフィール—

議会所属委員会など

●総務企画常任委員会 委員
●都市計画審議会 委員

●議会運営委員会 委員
●社会福祉協議会 評議員